

○ 現行制度の改善又は拡充を求めるもの

区分	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 再提案 (H30・4・19 第142回総会；塩尻市・安曇野市)						
種類	<input checked="" type="checkbox"/> 現行制度の改善又は拡充を求めるもの <input type="checkbox"/> 新たな施策の要望又は提案を求めるもの <input type="checkbox"/> 特に市町村への財政支援策等を求めるもの <input type="checkbox"/> その他 ()				分野	<input type="checkbox"/> 総務文教 <input type="checkbox"/> 社会環境 <input type="checkbox"/> 経済 <input checked="" type="checkbox"/> 危機管理建設	
	要望先	<input checked="" type="checkbox"/> 国 担当省庁 国土交通省 <input type="checkbox"/> 県 担当部局 <input type="checkbox"/> その他 名 称					
件名	7 社会資本整備総合交付金の財源確保及び適切な予算配分について						
提案市	諏訪市・小諸市						
提案要旨	社会資本整備総合交付金については、地方自治体が要望する所要の予算額を確保し、その配分については地方自治体の実情を勘案した適切な額とするよう要望する。						
提案理由	<p>道路整備や交通安全事業及び老朽化した橋りょう、公園施設などの長寿命化事業の特定財源として、社会資本整備総合交付金を活用し事業を進めているが、交付金内示額はここ数年要望額を大幅に下回る状況が続いていることや、舗装修繕の交付率の引き下げにより、財源の確保に苦慮し、事業の計画的な執行に支障をきたしている。</p> <p>また、昨年度より「公共施設等適正管理推進事業債」が創設となり活用しているが、起債借入のため自治体の財政負担が大きい。</p> <p>今後も、内示額の低い状況が続くことなどが予想されることや、地域の実情に即した事業が実施できるよう、同交付金の予算規模の拡大と適切な配分、舗装修繕に対する交付率の嵩上げ措置を強く要望する。</p>						
現況及び課題等	● 社会資本整備総合交付金内示率 (単位：%)						
		平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度	
		諏訪市	小諸市	諏訪市	小諸市	諏訪市	小諸市
	修繕事業	37.0	37.0	32.0	31.0	37.0	37.0
	橋りょう修繕事業	77.0	93.0	88.0	76.2	83.0	82.4
法令関係	社会資本整備総合交付金交付要綱 道路事業整備に係る国の財政上の特別措置に関する法律						